

「八重瀬町民の暮らしと未来を築く」 「国道 507 号（八重瀬道路）の早期完成」を求める署名

国道 507 号は、本島南部地域の中央部を南北に縦貫する圏域の最重要幹線道路である。また、災害時や緊急時における「第 2 次緊急輸送道路」及び「重要物流道路」にも指定され、地域住民の命と経済を支える極めて高い公共性を有している。

しかし、平成 20 年度の事業着手から約 18 年が経過した令和 5 年度末時点でも、事業費ベースの進捗率は 53%に留まり、直近の 9 年間の進捗率がわずか 3%しか伸びていないという極めて異常かつ遅滞した現状は、到底看過できるものではない。

八重瀬町内では「伊覇地区」他 2 地区の土地区画整理事業により市街化が急激に進み、周辺人口及び交通量が著しく増加している。さらに、具志頭地域での観光拠点施設「南の駅やえせ」やスポーツ観光交流施設のオープンなど、新たな賑わいを見せる一方で、インフラ整備の遅れが地域の発展に大きな急ブレーキをかけている。

さらに、現道の幅員狭小及び東風平交差点や東風平中学校前交差点付近における朝夕の慢性的かつ激しい交通渋滞は、経済活動への損失のみならず、児童生徒の通学路における安全性を著しく脅かしている。現に富盛区内の信号機のない横断歩道において、児童が車の下に引き込まれるという交通事故も発生しており、住民の命の安全確保は一刻の猶予も許されない。

以上の理由により、私たちは、下記の事項を強く求めます。

記

- 一、 国道 507 号八重瀬道路の 4 車線拡幅整備を最優先事業とし、早期に全面完成・供用させること。
- 一、 東風平中学校前交差点及び東風平交差点周辺の渋滞緩和を早急に完了させること。
- 一、 富盛区周辺をはじめとする危険な三叉路や交差点の総合的な交通安全対策を直ちに講じること。
- 一、 これ以上の事業延長を繰り返すことなく、次年度以降の具体的な区間ごとの整備計画及び完了時期を、地元八重瀬町民に対して誠意を持って明確に説明すること。

氏 名	住 所

○提出先： 沖縄県／内閣府

○保管場所： 「国道 507 号（八重瀬道路）の早期完成」を求める住民総決起大会実行委員会事務局
（八重瀬町商工会内）

○注 意： ご記入いただいた個人情報は、要請書提出の目的以外には使用しません。